

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	人権教育事務		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	人権教育課職員が四国地区人権教育研究大会、全国人権・同和教育研究大会等に参加することにより、人権・同和教育の正しい理解と実践について研究を行い、市民に対しての、人権教育・啓発を推進する。		
29年度概要	人権教育課職員が四国地区人権教育研究大会、全国人権・同和教育研究大会等に参加するための旅費、参加費等を支出し、人権・同和教育の正しい理解と実践について研究を行い、市民に対し、人権教育・啓発を推進する。 また、香川県高等学校等奨学資金返還事務を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	人権教育課職員
意図(どのような状態にしたいか)	人権・同和教育の正しい理解と実践について研究を行い、人権・同和教育問題に対する認識をより深める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
参加大会数	数			9	10	10

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
人権教育課職員による研修講師回数	回	目標値			80	80	80
		実績値			71		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値には達していないものの、概ね回数をこなせている。 (目標達成度)							(達成度) 88.8% 31点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	8,732	8,961	9,135	9,254
(事業費)	[円]	613	516	499	618
(職員人件費)	[円]	8,119	8,445	8,636	8,636

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

概ね回数をこなせている。継続して行っていくことが重要であると思う。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

研修会等において、同和教育の正しい理解と実践について、大会等への積極的な参加も行え、講師回数も概ねこなせている。今後は、新たな人権課題も表出しており、人権教育課職員として研究大会等で研修し、研修成果を市民に還元していくことが必要である。